

第10回天気予報研究会の開催と講演募集のお知らせ

第10回天気予報研究会を下記の要領で開催します。

日時：2013年2月15日（金）13時30分～17時30分

場所：気象庁講堂（予定）

要旨：昨年は台風第12号の豪雨により近畿地方を中心に甚大な被害が発生しました。今年も4月3日に日本海で急発達した、いわゆる爆弾低気圧、5月6日の関東地方中心とした竜巻など激しい現象が次々に起きています。予報技術の進歩により、大雨や激しい現象に対して、それなりの精度で予測が可能になってきました。しかし、予測上の進歩はあっても、予測された激しい現象がいかに危険なのか、利用する人たちに正しく伝わり、避難行動に結びつかなければ意味がありません。このため、今回の研究会では、気象災害における情報伝達はいかにあるべ

きか、情報の内容や伝達手段等を作成する立場、解説する立場、情報を利用する立場それぞれの立場から、その課題について検討します。

講演申し込み要領：

応募締め切り：2012年11月30日（金）

講演者氏名、所属、題目、要旨（400字以内）

連絡先（電話、住所、E-mail アドレス）を添えてお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先：

下山紀夫

E-mail：n-shimoyama@nifty.com

主催：天気予報研究連絡会

運営委員：大矢正克，下山紀夫（代表），登内道彦，平松信昭，別所康太郎，吉野勝美